

自 平成 21 年 4 月 1 日  
至 平成 22 年 3 月 31 日

# 平成 21 年度事業報告書

財団法人 情報通信学会

# 平成21年度事業報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

## 1. 概況

平成21年度、当学会は「学会の更なる活性化」を掲げ、積極的に学会活動を展開いたしました。学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラム、支部大会を連年通り開催するとともに情報通信ビジネス懇談会の開催、常設研究会、特定研究会を合わせて18の研究会による年間計46回の研究会の開催など活発な活動となりました。また、昨年に引き続き、国際コミュニケーション・フォーラム懇親会において長期在籍の正会員に対し表彰状を贈りました。

新公益法人への移行をひかえ、その準備を整えるため公益法人移行推進プロジェクトチームを立ち上げ、移行申請準備を始めました。

## 2. 収支状況

平成21年度決算は、新公益法人会計基準を適用して財務諸表を作成しました。

収入面においては、前年度に比べて正会員（一般）会費収入が470千円増収となりましたが、賛助会員の退会により賛助会費が900千円の減収となり、会費収入全体で555千円の減収となりました。

一方、支出面においては、人件費、事務費の削減に努め、事業費、管理費の事務費人件費を合わせて約817千円の節減を行いました。国際コミュニケーション・フォーラムにおいては、関西大学東京センターのご協力により、会場費が無料となり、経費を節減できました。

また、賛助会員は株式会社コミュチュア（1口）、東京電力（1口）、郵便事業株式会社（1口）東京放送（1口）の退会があり、平成21年度末の賛助会員数は45社・121口となりました。平成21年度中の増減状況は次表のとおりです。

### 【平成21年度中の増減状況】

		正会員	正会員	正会員	正会員	学生 会員	賛助会員		合計	
		(一般)	(院生)	(特別)	(団体)		団体数	口数	個人	団体数 (口数)
21年4月1日 現在		742	98	32	4(4口)	4	49	125	876	129
年度内 増減	入会	37	24	0	0	1	0	—	62	0
	退会	△59	△19	0	0	0	△4	—	△78	—
	変更	15	△15	0	0	0	0	—	—	—
	口数変	—	—	—	0	—	0	△4	—	△4
	増減計	△7	△10	0	0	1	△4	△4	△16	△4
22年3月31日現在		735	88	32	4(4口)	5	45	121	860	125

## 4. 第26回情報通信学会大会の開催

平成21年度の学会大会は、平成21年6月27日（土）・28日（日）の両日、桜美林大学（東京都町田市

常盤町)を主催校として開催されました。第1日目は、午前中に10のアーリーバード(個人研究発表大学院生セッション)が行われ、午後は第26回情報通信学会総会を行うとともに、「IPTVが拓くポストインターネット社会」をテーマに基調講演、シンポジウムを開催しました。2日目には、26の個人研究発表及び6つの研究会報告、および9つのポスターセッションが行われました。

なお、本学会大会は、「情報通信月間」の参加行事として、「情報通信月間推進協議会」の協賛を得て実施しました。

プログラムの概要は表1のとおりです。

## 5. 第26回国際コミュニケーション・フォーラムの開催

第26回国際コミュニケーション・フォーラムは、平成21年11月13日(金)、関西大学東京センター(東京都千代田区丸の内)において開催されました。「AR技術が拓くモバイルコミュニケーション」の全体テーマのもと、3つの基調講演とパネル・ディスカッションが行われました。

プログラムの概要は表2のとおりです。

また、懇親会場において、60歳以上で25年在籍の正会員21名に表彰状が贈られました。

## 6. 関西支部大会の開催

関西支部大会は平成21年10月20日(火)、大阪大学中之島センター佐治敬三メモリアルホールで開催されました。支部総会の後、「クラウド・コンピューティングの衝撃～日本企業の活路を探る～」をテーマに、基調講演とパネル・ディスカッションが開催されました。

プログラムの概要は表3のとおりです。

## 7. 学会誌の発行

論文、論説及び特集を掲載して、次の通り発行しました。

- (1) 第90号(平成21年5月号)
- (2) 第91号(平成21年9月号) 特集「第26回情報通信学会大会」
- (3) 第92号(平成21年12月号)
- (4) 第93号(平成22年3月号) 特集「第26回国際コミュニケーション・フォーラム」

## 8. 研究会の開催

7つの常設研究会と11つの特定研究会、計18の研究会により、年間計46回の研究会を開催いたしました。各研究会の開催回数は、常設研究会が、情報通信法制・政策研究会 0回、情報経済研究会 3回、情報社会研究会 0回、国際情報研究会 0回、情報文化研究会 2回、マルチメディア研究会 2回、情報行動研究会 1回。特定研究会が情報通信文明史研究会 4回、モバイルコミュニケーション研究会 4回、情報化効果研究会 7回、メディアマネジメント研究会 0回、情報知財研究会 4回、放送の未来研究会 1回、情報社会システム研究会 5回、メディア集中に関する研究会 9回、間メディア社会研究会 2回、地域メディア研究会 2回、ICT将来政策研究会 1回です。

また、今年度は九州経済学会の共催により、九州国際大学において特別シンポジウムを開催しました。開催状況は表4のとおりです。

## 9. 情報通信ビジネス懇談会の開催

会員が情報通信ビジネスについて定期的に最新の情報交換を行う場として、講演会と懇親会をセットに開催しています。平成21年度も計8回開催しました。

開催状況は表5のとおりです。

#### 10. ホームページの改善とメールマガジンの発行

学会ホームページの改善とともに更新回数を増やし、より速い情報の提供に努めました。会員および一般のメール配信希望者に対し、週1~2回、メールマガジンを発行し、研究会、ビジネス懇談会の開催について案内しました。

#### 11. 公益法人改革への対応

公益法人移行認定申請に向けて、移行推進プロジェクトチームを結成し、移行認定に向けて、定款素案の作成などの具体的な作業に取り掛かりました。

#### 12. 会議等の開催

平成21年度中に会議が次の通り開催され、付議事項が承認されました。移行推進プロジェクトチームの活動が新たに加わりました。

##### (1) 総会

期 日	付 議 事 項
平成21年 6月27日 (土)	1. 平成20年度事業報告及び決算報告について 2. 平成21年度事業計画及び収支予算について

##### (2) 理事会

回	期 日	付 議 事 項
97	平成21年 5月 26日 (火)	1. 平成20年度事業報告について 2. 平成20年度収支報告について 3. 平成20年度論文賞について 4. 在籍25年表彰について 5. 終身会員の申請について 6. 入会承認と退会者報告 報告事項 1. 公益法人改革について 2. 学会大会およびフォーラムの進捗状況 3. 公益法人改革について
98	平成21年 7月15日 (水) (持回り)	1. 評議員の一部交替について
99	平成21年9月14日 (月)	1. 新規特定研究会の設置について 2. 関西支部運営委員の一部交替について 3. 在籍25年表彰について 4. 終身会員の承認 5. 謝金等の見直しについて

		<p>6. 入会承認および退会報告</p> <p>報告事項</p> <p>1. 研究会の在り方について（改革案中間報告）</p> <p>2. フォーラム準備状況</p>
100	平成21年 11月22日（火）	<p>1. 新公益法人における法人形態の選択について</p> <p>2. 最初の評議委員の選任方法について</p> <p>3. 移行推進プロジェクトチームについて</p> <p>4. 理事・監事・評議員の改選と理事選挙について</p> <p>5. 新規研究会の設置について</p> <p>6. 研究会の在り方について（改革案）</p> <p>7. 関西支部運営委員の交代について</p> <p>8. 入会承認及び退会報告について</p> <p>検討事項：</p> <p>1. 新法人絵の移行に伴う検討事項</p> <p>①学会の目的及び事業</p> <p>②学会の機関設計</p> <p>③会員民主主義の確保</p> <p>報告事項：</p> <p>1. 第26回国際コミュニケーション・フォーラム開催報告</p> <p>2. 第27回学会大会進捗状況</p> <p>3. その他</p>
101	平成22年1月14日（木）	<p>1. 本学会周年事業基金に関する規程（案）について</p> <p>2. 本学会研究促進基金に関する規程（案）について</p>
102	平成22年3月17日（水）	<p>1. 平成 21 年度補正予算</p> <p>2. 職員への賞与給付について</p> <p>3. 平成 22 年度事業計画</p> <p>4. 平成 22 年度予算案</p> <p>5. 研究会の設置に関する規程の改正</p> <p>6. 最初の評議員選定委員の選任について</p> <p>7. 新法人へ移行後の情報通信学会の定款（素案）等について</p> <p>8. 移行推進プロジェクトチーム主査の交替について</p> <p>9. 関西支部の支部役員の選出に関する覚書の改定について</p> <p>10. 入会承認および退会報告</p> <p>報告事項</p> <p>1. 第 27 回学会大会・総会及び第 27 回国際コミュニケーション・フォーラム（ITS 合同）開催の進捗状況</p> <p>2. 役員改選について</p> <p>検討事項</p> <p>1. 公益法人移行申請に記載する事業概要について</p>

(3) 評議員会

回	期 日	付 議 事 項
25	平成21年 5月 28日 (月)	1. 平成 20 年度事業報告について 2. 平成 21 年度収支報告について 報告事項： 1. 公益法人改革について
26	平成21年 12月22日 (火)	1. 新公益法人における法人形態の選択について 2. 最初の評議委員の選任方法について 3. 移行推進プロジェクトチームについて 4. 理事・監事・評議員の改選と理事選挙について 検討事項： 1. 新法人絵の移行に伴う検討事項 ①学会の目的及び事業 ②学会の機関設計 ③会員民主主義の確保 報告事項： 1. 第26回国際コミュニケーション・フォーラム開催報告 2. 第27回学会大会進捗状況 3. その他
27	平成22年3月17日 (水)	1. 平成 21 年度補正予算 2. 平成 22 年度事業計画 3. 平成 22 年度予算案 4. 「研究会の設置について」 規程改正 5. 最初の評議員選定委員の選任について 6. 新法人へ移行後の情報通信学会の定款（素案）等について 7. 理事改選について 報告事項： 1. 第 2 7 回学会大会・総会及び第 2 7 回国際コミュニケーション・フォーラム（I T S 合同）開催の進捗状況 検討事項： 1. 公益法人移行申請に記載する事業概要について

(4) 正副会長常務理事会議

回	期 日	付 議 事 項
1	平成21年 8月6日 (木)	1. 謝金等の学会規程と現状、その見直しについて 2. 公益法人改革について 3. その他
2	平成21年11月26日 (木)	1. 法人形態の選択 2. 最初の評議員の選任方法

		3. 移行推進プロジェクトチームの設置について 4. 移行に伴う検討事項
3	平成22年 3月 5日 (金)	1. 平成 21 年度補正予算 2. 平成 22 年度事業計画 3. 平成 22 年度予算 4. 職員への賞与給付について 5. 役員改選について 6. 公益法人移行について ① 最初の評議員選定委員の選任 ② 定款草案 ③ 総会制度及び選挙制度の見直し ④ 事業概要

(5) 関西支部運営委員会の開催

回	期 日	議 案
1	平成21年4月6日 (月)	1. 平成21年度事業計画について 2. 運営委員交替について 3. その他
2	平成21年7月6日 (月)	1. 平成21年度支部大会開催について 2. 運営委員交替について 3. 研究会について 4. その他
3	平成21年8月5日 (水)	1. 運営委員交替について 2. 平成21年度支部大会開催について 3. 研究会について 4. 関西支部会員増強について 5. その他
4	平成21年9月18日 (金)	1. 運営委員交替について 2. 平成21年度支部大会開催について 3. その他
5	平成21年12月10日 (木)	1. 運営委員の改選について 2. 平成22年度事業計画について 3. 研究会について 4. その他

(6) 委員会

ア 研究企画委員会

回	期 日	議 案
1	平成21年 4月7日 (火)	1. 学会大会個人研究発表およびポスターセッション応募審査 2. 教室分けと司会者の選考

2	平成21年6月27日(土)	1. 研究会の在り方について 2. 新しい枠組みの導入時期について
3	平成21年7月30日(木)	1. 新規研究会の申請について 2. 学会大会の反省と次回大会のプラン 3. 研究会の在り方について
4	平成21年10月3日(土)	1. 研究会の在りかたについて ①研究会の再編 ②ポイント制の導入 ③予算 ④移行スケジュール
5	平成22年2月24日(水)	1. 平成21年度研究会の活動報告 ①常設研究会の開催状況 ②特定研究会の開催状況 ③地方での研究会開催状況 2. 平成22年度研究会活動予定 ①研究会申請状況と活動の承認 ②活動計画
6	平成22年3月29日(月)	1. 学会大会個人研究発表審査 2. 教室分けと司会者の人選 3. 研究会報告プログラムの作成

#### イ 編集委員会

回	期日	議案
1	平成21年5月15日(金)	1. 論文賞の候補論文についての審査 2. 学会誌90号編集について
2	平成21年6月28日(日)	1. 投稿論文の査読の可否と査読員の推薦 2. 編集担当の確認 3. 編集作業の外部委託について 4. その他
3	平成21年11月6日(金)	1. 査読状況報告 2. 査読の依頼と査読結果 3. 学会誌92号編集について
4	平成21年12月28日(月)	1. 投稿論文編集プロセスの改善について ①問題点 ②改善点 2. 査読の可否と査読員の推薦

#### ウ 事業企画委員会

回	期日	議案
1	平成22年2月26日（金）	1. 平成22年度事業計画 2. 第26回国際コミュニケーション・フォーラム 3. 研究会 4. 情報通信ビジネス懇談会 5. 地方での学会活動について 6. その他

エ 情報化委員会

回	期日	議案
1	平成21年10月14日（水）	1. 事務局会員管理業務のICT活用による合理化 2. 学会ホームページの改善

オ 公益法人移行推進プロジェクトチーム

回	期日	議案
1	平成22年1月19日（火）	公益法人移行に伴う準備作業
2	平成22年1月28日（水）	
3	平成22年2月22日（月）	
4	平成22年3月11日（木）	
5	平成22年3月30日（火）	

表 1 第 26 回情報通信学会大会プログラム概要

テーマ
「IPTV が拓くポストインターネット社会」
○ 基調講演
村井 純 (慶應義塾大学環境情報学部教授)
○ シンポジウム
パネリスト
伊藤康之 (株式会社 NTT ふらら 映像サービス企画部部長)
清水久裕 (株式会社アクトビラ 代表取締役副社長)
杉本 誠司 (株式会社 ニワンゴ 代表取締役)
鈴木祐司 (日本放送協会 編成局編成センターチーフディレクター)
本間祐次 (東京工業大学 総合研究院ソリューション研究機構特任教授)
コーディネーター
田村和人 (日本テレビ放送網株式会社 編成局デジタルコンテンツセンター長)
○ 研究会報告：6 件
情報通信文明史研究会
情報経済研究会
メディア集中研究会
放送の未来研究会
モバイルコミュニケーション研究会
間メディア社会研究会
○ 個人研究発表 アーリーバード：10 件
個人研究発表 一般：26 件
ポスターセッション：9 件
○ 学会総会

表2 第26回国際コミュニケーション・フォーラムプログラム概要

<p>テーマ</p> <p>「AR技術が拓くモバイルコミュニケーション」</p> <p>○ 基調講演Ⅰ「セカイカメラを使った京都市での観光情報提供実験」 吉井英樹（ソフトバンクテレコム ネットワーク本部オープンクラウド開発部）</p> <p>○ 基調講演Ⅱ「実空間透視ケータイ ～ケータイが実空間を理解する～」 小林亜令（KDDI 研究所特別研究員）</p> <p>○ 基調講演Ⅲ「リアルとバーチャルが融合する『プラトニックチェーン』の世界」 渡辺浩式（作家、GTV 代表取締役）</p> <p>○ パネル・ディスカッション</p> <p>パネリスト</p> <p>吉井英樹（ソフトバンクテレコム ネットワーク本部オープンクラウド開発部） 小林亜令（KDDI 研究所特別研究員） 渡辺浩式（作家、GTV 代表取締役） 佐藤一夫（NTT ドコモ モバイルデザイン推進室） 巽 孝之（慶應義塾大学文学部教授）</p> <p>コーディネーター</p> <p>富田英典（関西大学社会学部教授）</p>
--

表3 関西支部大会プログラム

<p>テーマ</p> <p>「クラウド・コンピューティングの衝撃 ～日本企業の活路を探る～」</p> <p>○ 基調講演 「クラウド・コンピューティングの動向と事例」 宇陀 栄次（株式会社セールスフォース・ドットコム 代表取締役社長）</p> <p>○ パネル・ディスカッション</p> <p>パネリスト</p> <p>三木 修（株式会社NTTドコモ 関西支社 ソリューションビジネス部長） 寺岡秀礼（総務省 情報通信政策課 課長補佐） 杉原佳堯（インテル株式会社 法務・渉外統括本部 渉外兼政府渉外部長） 岩崎 明（郵便局株式会社 専務執行役員）</p> <p>コーディネーター</p> <p>中西 浩（大阪大学学際融合教育研究センター教授）</p> <p>○ 支部総会</p>
--

表 4 研究会開催状況

(1) 常設研究会

【情報経済研究会】

主査：浅井澄子（大妻女子大学准教授）

幹事：内山 隆（青山学院大学教授）

○第1回（平成21年6月28日）

報告：「伝統的な世界の映像コンテンツ政策—今後のコンテンツ・レイヤーへの政策的応用を求めて—」

報告者：菅谷実（慶應義塾大学教授）、中村清（早稲田大学教授）、内山隆（青山学院大学教授）、湧口清隆（相模女子大学准教授）、小泉真理子（京都精華大学）

○第2回（平成21年7月17日）

報告：「台湾と中国のIPTV政策」

報告者：劉幼利（台湾国立政治大学教授）

○第3回（平成22年2月12日）

報告：「地上テレビ放送局の番組編成」

報告者：浅井澄子（大妻女子大学教授）

【情報文化研究会】

主査：富田英典（関西大学教授）・田岡文夫（京都教育大学教授）

幹事：山西宏明（西日本電信電話株式会社経営企画部）

○第1回（平成22年1月20日）

報告：「グリーンIT——25%削減は可能か——」

報告者：中沢 潔（経済産業省商務情報制作局情報通信機器課課長補佐）、倉谷 光一（日本コムシス株式会社 NGN テクニカルセンター所長）

コメンテーター：秋山 一也（西日本電信電話(株)技術革新部環境経営推進室担当課長）

司会：田岡 文夫（京都教育大学教授）

○第2回（平成22年2月27日）

「地域情報化の観点からクラウド・コンピューティングを考える」

報告1：「自治体クラウドは、情報化の決定打となるのか？」

報告者：西潟 暢央（総務省自治行政局地域力創造グループ地域情報政策室課長補佐）

報告2：「NECのクラウド戦略と自治体に対する取組み」

報告者：青木 英司（日本電気(株) 公共ソリューション事業部統括マネージャー）

報告3：「山形県置賜地域(7市町)における共同アウトソーシング～その取組みと期待効果について～」

報告者：石澤 健（山形県総務部総合政策室情報企画課電子県庁企画主査）

司会：辻 正次（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授/大阪大学名誉教授）

【マルチメディア研究会】

主査：中野幸紀（関西学院大学教授）

幹事：島田泰子（総務省近畿総合通信局）

○第1回研究会（平成21年8月10日）

報告：「三次元集積化半導体の最近の開発動向」

報告者：嘉田守弘（技術研究組合超先端電子開発機構三次元集積化技術研究部長）

コメンテーター：杉村陽（甲南大学理工学部物理学科教授）

司会：中野幸紀（関西学院大学総合政策学部教授）

○第2回研究会（平成21年12月10日）

報告：「生活空間情報の可視化とプライバシー」

報告者：永島秀雄（カスタム・テクノロジー㈱社長）

コメンテーター：中西浩（大阪大学学際融合教育研究センター教授）

（2）特定研究会

【情報通信文明史研究会】

主査：押田榮一（関西学院大学非常勤講師）

幹事：中野幸紀（関西学院大学教授）・松田裕之（甲子園大学准教授）

○第1回研究会（平成21年6月19日）

「情報通信とジェンダー」

報告1：「ITの夜明けとパイオニア・ウーマン —his-story から her-story へ—」

報告者：松田裕之（甲子園大学現代経済学部准教授）

報告2：「近代日独の情報通信技術とジェンダー」

報告者：石井香江（四天王寺大学人文社会学部専任講師）

○第2回研究会（平成21年6月28日）

報告：「本邦情報通信の原点 志田林三郎の学会設立演説を読み解く」

報告者：押田榮一（関西学院大学非常勤講師/元・龍谷大学社会学部教授）

○第3回研究会（平成21年11月19日）

「情報の複製と保存」

報告1：「活字が出来てからなくなるまで」

報告者：中西秀彦(中西印刷㈱専務取締役)

報告2：「図書館の昨日・今日・明日」

報告者：稲葉洋子（大阪大学附属図書館利用支援課長）

○第3回研究会—続編（平成21年12月14日）

「情報の複製と保存」

11月19日の研究会での口頭報告に続き「現場見学会」を実施した。

○第4回研究会（平成22年2月5日）

報告：「情報文明の進化史観」

報告者：稲垣耕作（京都大学情報学研究科准教授）

【モバイルコミュニケーション研究会】

主査：藤本憲一（武庫川女子大学）

幹事：岡田朋之（関西大学教授）・富田英典（関西大学教授）

○第1回研究会（平成21年4月25日）

報告：「進化するワンセグ」

報告者：長井展光(MBS 毎日放送)

討論者：富田英典（関西大学社会学部教授）

司会：黒田勇（関西大学社会学部教授）

○第2回研究会（平成21年6月28日）

報告：「モバイルメディアとAR技術とのコラボレーションの動向について」

報告者：富田英典（関西大学社会学部教授）

討論者：松下慶太（実践女子大学社会学部専任講師）

司会：岡田朋之（関西大学社会学部教授）

○第3回研究会（平成21年8月10日）

報告1：「NTTドコモのエージェントサービス「i コンシェル」を活用した顧客囲い込みと販売促進事例」

報告者：前田義晃（NTTドコモ コンシューマサービス部 ネットサービス企画担当部長）

報告2：「少子化時代のモバイルコミュニケーションの可能性——子育てサポートネットワークの構築・維持におけるケータイの役割と効果——」

報告者：天笠邦一（慶應義塾大学大学院、政策・メディア研究科）

司会：富田英典（関西大学社会学部教授）

○第4回研究会（平成22年3月26日）

報告：「Butterfly と iPhoneBook：コミュニケーションを「拡張」する2つの iPhone アプリ」

報告者：中野華奈（(株)電通）

討論者：鈴木謙介（関西学院大学）、富田英典（関西大学）

司会：岡田朋之氏（関西大学）

#### 【情報化効果研究会】

主査：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

幹事：実積寿也（九州大学大学院准教授）・近藤勝則（総務省）

○第1回研究会（平成21年5月29日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備1」

報告者：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

○第2回研究会（平成21年7月10日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備2」

報告者：福家秀紀（駒澤大学教授）

○第3回研究会（平成21年10月2日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備3」

報告者：辻正次（兵庫県立大学教授）

○第4回研究会（平成21年11月20日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備4」

報告者：中村清（早稲田大学教授）

○第5回研究会報告（平成21年12月14日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備5」

報告者：上田昌史（国立情報学研究所助教）

○第6回研究会（平成22年1月15日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備6」

報告者：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

○第7回研究会（平成22年2月5日）

報告：「ITS Tokyo に向けた準備7」

報告者：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

#### 【情報知財研究会】

主査：鈴木雄一（東京理科大学教授）

幹事：玉井克哉（東京大学教授）

○第1回研究会（平成21年5月27日）

報告：「NHKオンデマンドをめぐる権利確保の実際と課題」

報告者：石井 亮平（日本放送協会 著作権・契約部）

○第2回研究会（平成21年7月16日）

報告：「オープン・イノベーションと相互運用性—マイクロソフトの取り組みと課題」

報告者：楠正憲（マイクロソフト(株)法務・政策企画統括本部技術標準部部長）

○第3回研究会（平成21年11月5日）

報告：「位置情報技術とプライバシー」

報告者：松前恵環（東京大学大学院情報学環助教）

○第4回研究会（平成22年1月7日）

報告：「グーグル・ブックスの意味するもの」

報告者：林紘一郎（情報セキュリティ大学院大学学長）

○第5回研究会（平成22年3月23日）

報告：「知の循環の在り方 学術情報・サービス連携基盤の動向」

報告者：曾根原登（国立情報学研究所教授）

#### 【放送の未来研究会】

主査：山下東子（明海大学教授）

幹事：村瀬眞文（立教大学教授）、篠原俊行

○第1回研究会（平成21年6月28日）

報告：「プラットフォーム事業に係る課題と考察」

報告者：箆島専（早稲田大学准教授）

#### 【情報社会システム研究会】

主査：清原聖子（明治大学情報コミュニケーション学部専任講師）

幹事：上田昌史（国立情報学研究所助教）、李洪千（慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員）

○第1回研究会（平成21年5月18日）

報告1：「政治マーケティングにおける参加型双方向メディアの積極利用と選挙広告の変化：アメリカの最新事例の研究」

報告者：前嶋和弘（文教大学准教授）

報告2：「インターネット利用の社会的帰結：異質な情報・他者への接触と社会的寛容性への効果を中心に」

報告者：小林哲郎氏（国立情報学研究所助教）

○第2回研究会（平成21年7月17日）

報告：「岐路に立つ韓国の『デジタル・デモクラシー』」

報告者：玄武岩（北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院准教授）

コメンテーター：李洪千（慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員）

○第3回研究会（平成21年11月25日）

報告：「地域 SNS の類型化と評価のあり方について」

報告者：庄司昌彦（国際大学 GLOCOM 講師／主任研究員）

討論者：田中秀幸（東京大学大学院情報学環教授）

○第4回研究会（平成22年3月2日）

報告：「日本におけるEHR(electronic Health Records)－情報学的視点による再整理と国際比較－」

報告者：山肩大祐（東京医科歯科大学大学院院生）

○第5回研究会（平成22年3月11日）

「ICTの発展が政治・選挙過程にもたらす影響」

報告1：「政治・選挙のIT化について」

報告者：佐藤大吾（NPO法人ドットジェイピー理事長）

報告2：「我々はインターネットからどんな政治的知識を得ているのか？」

報告者：小林哲郎（国立情報学研究所助教）

報告3：「日本におけるインターネット選挙運動解禁に向けて～2008年米大統領選から得られる教訓～」

報告者：清原聖子（明治大学情報コミュニケーション学部専任講師）

#### 【間メディア社会研究会】

主査：遠藤薫（学習院大学教授）

幹事：木村忠正（東京大学大学院准教授）

○第1回研究会（平成21年6月28日）

報告：「間メディア社会における<ジャーナリズム>」

報告者：藤代裕之（ジャーナリスト／ブロガー） 遠藤薫（学習院大学教授）

○第2回研究会（平成21年9月29日）

「衆議院選挙に見る日本のメディア情報連鎖と世論」シンポジウム

基調講演：「総選挙に見る日本の間メディア性」

報告者：遠藤薫（学習院大学教授）

パネル・ディスカッション

パネリスト：遠藤薫（学習院大学教授、川邊健太郎（yahoo!メディア企画部 部長）、佐藤大吾（NPO法人ドットジェイピー理事長）

司会：山田まさる（株式会社インテグレート COO）

#### 【メディア集中に関する研究会】

主査：中村清（早稲田大学教授）

幹事：山田肇（東洋大学教授） 豊嶋基暢（慶應義塾大学准教授）

○第1回研究会（平成21年4月24日）

報告：「日本のメディア集中について」

報告者：浅利光昭（メディア開発綜研主任研究員）

○第2回研究会（平成21年5月29日）

報告：「日本のメディア集中について」

報告者：山田肇（東洋大学教授）

○第3回研究会（平成21年6月28日）

報告：「日本におけるメディア集中：集中度計測の中間報告ならびにその問題点」

報告者：林紘一郎（情報セキュリティ大学院大学）、山田肇（東洋大学）、中村清（早稲田大学）、豊嶋基暢（慶應義塾大学）、市川芳治（慶應義塾大学）、城所岩生（成蹊大学） 浅利光昭（メディア開発綜研）

○第4回研究会（平成21年7月10日）

報告：「台湾におけるメディア集中評価について」

報告者：Professor Yu-Li Lie, National Chengchi University

○第5回研究会（平成21年7月24日）

報告：「わが国CATVの集中度評価（試算）」

報告者：浅利光昭（メディア開発綜研）

○第6回研究会（平成21年9月16日）

報告1：「わが国メディアの集中度評価（概要）」

報告者：浅利光昭（メディア開発綜研）

報告2：「経済理論における効用関数指標の『公理的導出』方法について」

報告者：鬼木甫（大阪大学名誉教授）

総合討論

○第7回研究会（平成21年10月21日）

報告：メディア集中指標の各国比較（討議）

司会：山田肇（東洋大学教授）

○第8回研究会（平成21年11月26日）

報告1：「情報の多様性と憲法（表現の自由・民主主義）」

報告者：佐々木秀智（明治大学）

報告2：「集中度の計測について」

報告者：中村 清（早稲田大学）

○第9回研究会（平成22年1月26日）

報告：「我が国におけるラジオの集中について(試算)」

報告者：浅利光昭（メディア開発綜研主任研究員）

#### 【地域メディア研究会】

主査：上原伸元（東京国際大学専任講師）

幹事：並木志乃（東京大学大学院情報学環交流研究員）

○第1回研究会（平成21年12月7日）

報告：「地域WiMAX事業を開始して」

報告者：大橋弘明（㈱ハートネットワーク代表取締役社長／社団法人日本ケーブルテレビ連盟理事・四国支部長／ケーブルテレビ無線利活用促進協議会理事・次世代無線利活用部会部会長）

○第2回研究会（平成22年2月8日）

報告：「自治体デジタルサイネージに関して」

報告者：田中真吾（ピーディーシー㈱取締役シスムビジネス部部长）

#### 【ICT将来政策研究会】

主査：土屋大洋（慶應義塾大学准教授）

幹事：高田義久（総務省情報通信政策研究所調査研究部長）、高崎晴夫（KDDI 総研取締役主席研究員）

○第1回研究会（平成22年2月26日）

報告：「今後の要素技術の発展と情報社会の進化について」

報告者：下条真司（(独)情報通信研究機構(NICT) 上席研究員）、神田敏晶氏（KandaNewsNetwork, Inc. 代表取締役）

（3）臨時研究会

### 【特別シンポジウム】

○第1回特別シンポジウム（平成21年12月5日）

「地デジ化のリスクとリターン」

報告1：「地上デジタル放送への完全移行に向けた取組」

報告者：梅村研（総務省九州総合通信局放送部長）

報告2：「地上デジタル放送移行の経済効果」

報告者：三友仁志（早稲田大学大学院教授）

報告3：「テレビのデジタル移行とアナログ停波の問題点を考える」

報告者：鬼木甫（情報経済研究所、大阪大学名誉教授）

パネル・ディスカッション

パネリスト：梅村研（総務省九州総合通信局放送部長）、三友仁志（早稲田大学大学院教授）、鬼木甫（情報経済研究所、大阪大学名誉教授）

モデレーター： 実積寿也（九州大学大学院教授）

表5 情報通信ビジネス懇談会の開催

○第1回情報通信ビジネス懇談会（平成21年4月20日）

テーマ：「ITと環境経営」

発表者：朽網道徳（富士通株式会社環境本部環境企画統括部長）

○第2回情報通信ビジネス懇談会（平成21年5月18日）

テーマ：「金融分野におけるITの現状と今後」

発表者：山田英司（㈱NTTデータ執行役員金融ビジネス事業本部長）

○第3回情報通信ビジネス懇談会（平成21年7月27日）

テーマ：「地域活性化事例とそれを支える情報通信技術」

発表者：横山義隆（㈱竹中工務店役員補佐）

○第4回情報通信ビジネス懇談会（平成21年9月7日）

テーマ：「日本復活になぜ情報通信が必要なのかー平成21年度情報通信白書より」

発表者：佐伯千種（総務省情報通信国際戦略局情報通信政策課情報通信経済室課長補佐）

○第5回情報通信ビジネス懇談会（平成21年10月26日）

テーマ：「NTTグループのポータルサイト" goo "」

発表者：中嶋孝夫（NTTレゾナント（株）代表取締役社長）

○第6回情報通信ビジネス懇談会（平成22年1月12日）

テーマ：「キャリアから見たiPhoneマーケット市場について」

発表者：大野泰敬（ソフトバンクモバイル マーケティング本部）

○第7回情報通信ビジネス懇談会（平成22年2月23日）

テーマ：「アマチュア無線がもたらせたものー海外勤務の経験からー」

発表者：荒川泰蔵（アマチュア無線家 JA3AER）

○第8回情報通信ビジネス懇談会（平成22年3月29日）

テーマ：「インターネットの中で“生きる”若者たち」

発表者：渋井 哲也（フリーライター）